一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫	
	タイプ	医学専門雑誌	
タイトル情報	論文の英語タイトル	A randomized study comparing two high-dose per fraction radiation schedules in recurrent or metastatic malignant melanoma	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	MMCQ19-2	
書誌情報	研究デザイン	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (I I)	
	Pubmed ID	4044346	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Int J Radiat Oncol Biol Phys	
	雑誌 ID		
	巻	11	
	号	10	
	ページ	1837-9	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	1985 年	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Overgaard J	デンマーク 癌研究所
	その他著者 1	von der Maase H	同上
	その他著者 2	Overgaard M	同上
	その他著者 3		
	その他著者 4		
	その他著者 5		
	その他著者 6		
	その他著者 7		
	その他著者 8		
	その他著者 9		
	その他著者 10		

一次研究の 8 項目	目的	再発・転移性悪性黒色腫における、9 Gy x 3 回と 5 Gy x 8 回の抗腫瘍効果を比較する		
	研究デザイン	ランダム化比較試験		
	セッティング	デンマーク癌研究所		
	対象者	遠隔転移を有する皮膚又はリンパ節転移例：35 例 部位、腫瘍径（1x1cm～15x15cm）などはさまざま		
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （3）		
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （3）		
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （22）		
	介入（要因曝露）	9 Gy x 3 回（週 2 回照射） 5 Gy x 8 回（週 2 回照射）		
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分	
		1	腫瘍縮小率	1.主要 2.副次 3.その他（1）
		2	毒性	1.主要 2.副次 3.その他（2）
		3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
		4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
		5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
		6		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
		7		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
		8		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	9		1.主要 2.副次 3.その他（ ）	
	10		1.主要 2.副次 3.その他（ ）	
	主な結果	腫瘍の完全消失 24/35 例（69%）、部分消失 10/35 例、NC 1 例 両スケジュールに差なし 急性毒性（両者に差なし） 9 Gy x 3 回：Grade 1(2 例)、Grade 2(8)、Grade 3(7) 5 Gy x 8 回：Grade 1(3 例)、Grade 2(10)、Grade 3(5) 遅発性毒性：重篤なものなし		
	結論	両スケジュールに差はなく、毒性も同程度		
	備考			

レビュワーコメント	レビュワー氏名	鹿間直人
	レビュワーコメント	極めて少数例を対象としたランダム化比較試験 層別化もされておらず、統計学的症例数の設定も不明（「差がない」と、「差はあるが証明できない」の区別がつかない）。現在あまり使用されない、1回9 Gy が用いられている。 レベル I I